

## 「中川幹太市長の辞職を求める決議案」

今、われわれ市民の安寧と幸せを守り発展を託す市政が、立市以来の危機に直面している  
とわかっていい。

何故ならば、18万市民を代表する中川幹太市長が、度重なる不適切不当発言を繰り返し、  
多くの市民の心を傷つけているほか、市長としての資質が多数問われている現状に鑑み、上  
越市議会は7月19日に中川市長に対して「辞職勧告決議」を行い、直ちに市長職の辞任を  
求めました。

にもかかわらず今日に至っても、市民の代表たる8割を超える議員の賛同を得ての辞職勧  
告が無視されたままです。

こうした事態は、全国的にも極めて異例なことです。

そうした中、先日、県立高田農業高校の校長が義憤にかられ、このような事態は人権問題  
でもあるとして生徒の名誉を守るため、直接中川市長に対し強く抗議されました。

私たち市民は、こうした勇気ある行動を称賛しなければなりません。

今こそ、市民が立ち上がる時です。

そして、不適切発言ばかりではなく、市長としてふさわしくない資質が、多く問われてい  
ることも看過することはできません。

われわれ市民はここに結集し、県下第三の市の市長にふさわしくない中川幹太市長に対し、  
市政立て直しのためにも、直ちに市長職を辞すことを強く求めます。

辞職しない場合は、リコール運動も辞さない決意を含めここに決議する。

令和6年8月22日

市政立て直し緊急市民集会参加者一同